

代表理事(会長)のご挨拶

QBS関係者の皆様、こんにちは。15期の西井です。

さて、この度QAN会長という立場を前会長の寺松さんより引き継ぐ運びとなりました。

私は16歳から25歳まで海外で過ごし、4年程福岡の半導体商社に勤めた後、30歳の年に転職とほぼ同時にQBSに入学しました。QBSに入学した理由は大きく2つ。大学(学士課程)では経済学に全く触れなかったのが今後のために学びたかった事と、学生時代の大半を海外で過ごしたため構築できなかったコミュニティを日本で創るためです。皆様もお感じになられている事と思いますが、QBSで構築した人脈は、同じ苦労を共有し切磋琢磨した仲間との絆があり、他の異業種交流会等で形成できたものとは質が異なります。

今回、QAN会長というささか過大なポジションをお引き受けする事となりましたが、これからもこのコミュニティを継続発展させる事に精一杯努めさせて頂きたいと思っておりますので、皆様にはQAN主催イベントへの積極的なご参加をお願い申し上げます。



QAN代表理事 西井健雄(15期生)/ (株)ニシイ

20年目の節目 ～QANアワード2023最優秀賞受賞に寄せて～

2003年、開校したばかりのQBSに入学してから20年。仕事の面でも私生活でも充実した20年間だった。当時、農学部博士課程を修了していたとはいえ、経営に関しては無知で、30代になったばかりの自分が仕事人として大成しようともがいていたことを思い出す。並行して同年結婚をしたのだから、当時は人生の中で最も多忙を極めたことは事実であるし、故にこの経験が自分の中で自信と誇りにつながっていると声を大にして言える。

現在では知名度が上がった「めんべい」も20年前はまだ発売したばかりで、今日のようにお客様のご支持を得られていることは嬉しいばかりである。QBSで学んだ知識が反映されているだけではなくQBSのご縁で広がったこともあり、この度の最優秀賞が私だけの力で受賞できたというよりは、共に歩んだ20年が賞へとつながったものと思っている。



左から高田顧問、目代専攻長、樋口氏、春野氏、紫藤氏、寺松前会長

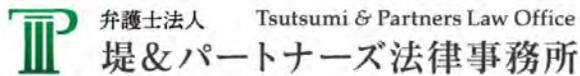
この度の最優秀賞受賞は一つの節目となったが、私の仕事人としての歩みはまだ続いていく。QBSで学んだ日々を糧として、更に20年、そしてその先まで歩み続けることを切に願う。私がQBSに対して何らかの道しるべになれるのならば、こんなに嬉しいことはない。

P.S. 修了後、誕生した長女ももう受験生。QBSの後輩になってくれないものか？

樋口元信(1期生)
株式会社山口油屋福太郎

QAN 新パートナーのご紹介

新しくQAN webパートナーシッププログラムにご協力下さった会員のご紹介



QANが発展すればQBSが発展し、そうすれば九州経済が発展するでしょう！
(15期生: 堤悦朗)



福岡で人材をお探しならスタッフエージェント!最適な人材をご紹介します。

QANのネットワーク交流がタテ・ヨコより深まるように努めていきます。
(18期生: 神谷 誠)

QAN webパートナーシッププログラム 継続パートナーの皆様



司法書士法人
COM事務所
COM Shoho-Shoshi Lawyer Office

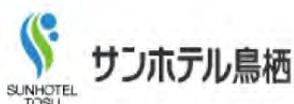
健全な企業経営を総合的にサポートする
さんすいパートナーズ
税理士法人



MECHATRAX



AG!
All Glass Innovations
株式会社旭製作所



※イフジ産業様からはQANの皆様にプロテインのお得なクーポンコードが発行されています。この機会に是非お買い求めください!!

Web パートナーシップのお申込みは随時承っております。詳しくはQAN事務局 (qan@econ.kushu-u.ac.jp)までご連絡下さい。

教員紹介(碓邦生講師)

9月からQBSにリーダーシップ論と組織行動論の担当として赴任した碓 邦生と申します。これまで、経営学の実務への応用をテーマとして研究活動を行ってきました。また、キャリア開発の視点から、起業を若者の進路選択の1つとして定着させることを目標として、起業家精神教育にも尽力してきました。これらの活動の一環として、自分でも起業を体験することが研究の説得力を増すと考え、大学発ベンチャーとして起業もしています。

プライベートでは、「モノづくり」と「世界史」が好きで、暇があると何かを作るか、史跡巡りに興じています。「モノづくり」は、料理(おせち料理は毎年手作りです)や模型・ジオラマ作成といったものから、自動車の整備やカスタム、家具のDIYと多岐にわたります。「世界史」は洋の東西を問わず、10代は中国史、20代は東南アジアと中東、特にインドネシアに足しげく通っていました。30代では、サラリーマン時代に欧米企業の調査を担当していたこともあり、仕事と趣味の双方が充実した日々を過ごしていました。

これから、QBSの一員として、九州の企業競争力強化のお役に立っていきたいと考えています。是非、ともに九州の明るい未来を創っていきましょう。



碓邦生 講師
担当:リーダーシップ論、組織行動

修了生リレー紹介

12期生の佐々木彩と申します。修了後、FFGベンチャービジネスパートナーズでベンチャーキャピタリストとして活動しており、主にライフサイエンス領域のディープテックスタートアップへの投資に従事しています。QBSで得た経営学、イノベーションや知的財産などのマネジメントに関する知識を活かし、実務において研鑽を積む充実した日々を過ごしていることに感謝しています。特に、KAICO社への投資は私にとって象徴的な取り組みとなりました。

2014年の在学中にQBSビジネスプランコンテストに出場し、技術商業化についてQBSの先生や先輩方に実地トレーニングをして頂きました。その時のチームのメンバーが現KAICO代表取締役の11期大和建太さん、同社取締役の11期原口亨さんでした。その後、お二人は事業プランを発展させ、九州大学内外から強力な支援者を集め、2018年に創業。私はシード期からKAICO社のリード投資家として担当しています。在学中には想像もできなかったこの数奇な縁に絶えず感謝しており、それはQBSでの実践的な学びと強力なネットワークによって得られたものだと思います。今後も新たな価値創造に取り組んで参ります。

お次は、KAICO社CFOとして事業拡大に尽力してくださっている11期熊崎有希さんをお願いします。

佐々木彩(12期生)

株式会社FFGベンチャービジネスパートナー



左から熊崎氏、大和氏、高田先生、原口氏、佐々木氏

退職教員からのご寄稿(久野国夫先生)

2017年3月に定年退職しましたので、6年半となります。

もともと絵を描きたかったのですが、その路にもどることにしました。しかし現実にはきびしくそう簡単にもどれるべくもなく、描きつつも不満がたまる一方です。ようやく本丸の油絵にむかっていますが、カンバスは下絵のコンテ画のままの状態が半年以上続いています。もっぱら図書館で借りてきた小説読みに逃げているのが実情です。油絵は久しぶりの自画像ですが、それにはわけがあります。数十年でいくつかの自画像を描いてますが、これを見くらべるとおもしろいのです。その時々の方がよくわかるからです。絵は完成というのがなかなか難しく、特に自画像は自分で気に入った時点で、絵としての完成度が低くても筆をおきます。その気にいった自分がいまだどんなのか、それに興味があるのです。さてさて、それが描けないとはどういうことでしょうか。老化をひしひしと感じますが、描けないのはそのためでしょうか。それとももっと深刻な何かがあるのでしょうか。実際にはペットの犬の散歩で一日が終わっていますが、カンバスに常時見られている状態を、楽しんでます。早く描ければいいのですが。



2023年度理事会メンバーのご紹介

2023年6月の総会をもって、新しく7名の理事が着任しました。2023年度はこのメンバーで理事会を運営してまいります。引き続き会員の皆様のご指導の程、よろしくお願い申し上げます。 QAN理事会一同



QAN寄付ページ開設のお知らせ

QANは、皆さまからのご支援で成り立っています。組織を安定的に維持するための「事務局の運営」や「総会・講演会」「QANアワード」「修了生データベース(Qloth)の維持管理」「拡大ゼミ」などの持続的な活動のためには、会員の皆さまからのご支援を必要としています。皆さまからのご寄付は、弊社活動にかかる経費や事務局の基盤強化の為に使用させていただきます。寄付ページからは、クレジットカードでご寄付いただく事も可能です。会員の皆様からの温かなご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。 <https://congrant.com/project/qandonation/5905>

